

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2007年5月18日から無期限です。	
運用方針	「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」のIクラスへの投資を通じて、主としてアセアン諸国（東南アジア諸国連合）の株式等に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本方針とします。なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」への投資も行います。原則として、為替ヘッジは行いません。	
主要運用対象	アムンディ・りそなアセアン・ファンド	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンドのIクラス CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）
	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンドのIクラス	アセアン諸国（東南アジア諸国連合）の株式等
	CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	株式（新株引受権証券及び新株予約権証券を含みます）への直接投資は行いません。外貨建資産（外貨建資産を組入可能な投資信託証券を含みます）の投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年3月15日および9月15日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

愛称：メコン
アムンディ・りそなアセアン・ファンド

運用報告書（全体版）

第34期（決算日 2024年3月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン：050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

< 3474633・3481192 >

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	税 分	込 配	み 金	期 騰	中 落	率	参考指数	期 騰	中 落	率	投資信託	投資証券	純 資 産 額
												受益証券 組入比率	組入比率	
	円			円			%				%	%	%	百万円
30期(2022年3月15日)	9,243			0			4.9	15,885			5.5	0.2	98.5	2,905
31期(2022年9月15日)	10,326			300			15.0	18,369			15.6	0.2	99.2	2,925
32期(2023年3月15日)	9,629			0	△		6.7	17,124	△		6.8	0.2	98.4	2,672
33期(2023年9月15日)	10,307			300			10.2	19,144			11.8	0.2	99.3	2,654
34期(2024年3月15日)	10,458			300			4.4	20,052			4.7	0.2	98.5	2,659

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(参考指数について)

参考指数は、MSCI AC アセアン 10/40 インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。ただし、設定日から2021年11月30日までの参考指数はMSCI AC アセアン・インデックス (円換算ベース) でした。参考指数の騰落率はMSCI AC アセアン・インデックス (円換算ベース) と連続させて指数化した値から算出しています。

MSCI AC アセアン・インデックスおよびMSCI AC アセアン 10/40 インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、その他知的財産権はMSCI Inc. に帰属しております。以下同じ。

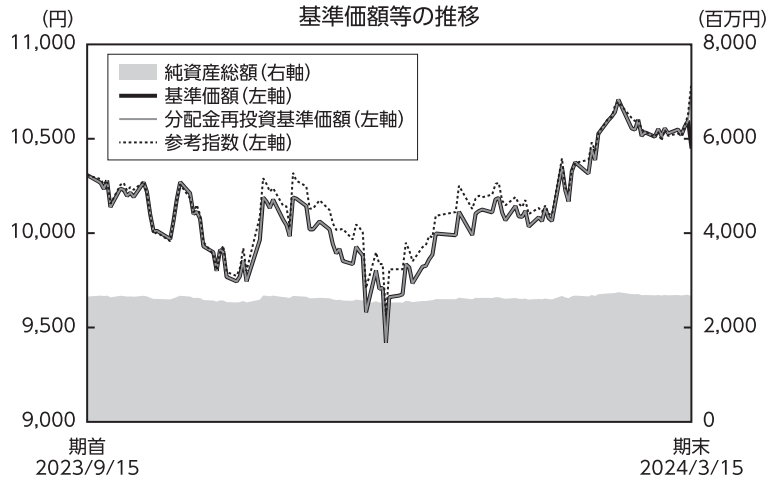
■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	参考指数	騰 落 率	投資信託	投資証券
					受益証券 組入比率	組入比率
(期 首)	円	%		%	%	%
2023年9月15日	10,307	—	19,144	—	0.2	99.3
9月末	10,191	△1.1	19,000	△0.8	0.2	98.2
10月末	9,771	△5.2	18,230	△4.8	0.2	98.4
11月末	9,916	△3.8	18,608	△2.8	0.2	99.2
12月末	9,998	△3.0	18,744	△2.1	0.2	98.3
2024年1月末	10,131	△1.7	18,844	△1.6	0.2	99.2
2月末	10,515	2.0	19,595	2.4	0.2	98.9
(期 末)						
2024年3月15日	10,758	4.4	20,052	4.7	0.2	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第34期首	10,307円
第34期末	10,458円
既払分配金 (税込み)	300円
騰落率	4.4% (分配金再投資ベース)



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 参考指数は、MSCI AC アセアン 10/40 インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。

(注4) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2023年9月15日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 通期で堅調なインドネシア向けFDI(海外直接投資)資金の流入から間接的な恩恵を受け、増益となったインドネシアの銀行銘柄を保有していたこと
- ② 2023年11月にマクロ経済見通しの改善を背景に堅調な決算や前向きなガイダンスを発表したフィリピンの資本財・サービスおよび不動産セクターの銘柄を保有していたこと
- ③ 2024年1月中旬から3月中旬にかけて、予想を上回る決算を背景に上昇したシンガポールの電子商取引銘柄を保有していたこと

下落要因

- ① 2024年1月から2月にかけて、収益が予想を下回り受注見通しが不透明なシンガポールの造船銘柄を保有していたこと
- ② 2023年9月下旬から12月中旬にかけて、予想よりも緩やかな経済回復を背景に相対的に消費が抑制されたことで軟調に推移したタイの消費者関連銘柄を保有していたこと
- ③ 2024年年初から当期末にかけて、金利の低下見通しを背景に株価調整を強いられたシンガポールのREIT(不動産投資信託)を保有していたこと

【投資環境】

<東南アジア株式市場>

当期のアセアン市場は、力強いサービス業の拡大が製品輸出の減速を相殺しました。経済再開のシナリオはなお有効とみられますが、タイなどの市場の回復ペースは予想よりも緩やかとなりました。金融環境は全般的にやや引き締めりましたが、目下サプライチェーンの再編が進む中、同地域へのFDI（海外直接投資）資金の流入が堅調に推移していることから、見通しは引き続き相対的に良好でした。さらに、政府の財政・金融政策は控えめで、必要に応じて発動する余地があるとみられます。

こうした環境下で、アセアン株式市場は米ドルベースで小幅に上昇して当期を終えました。フィリピンは良好なインフレ率、金利の低下、原油価格の下落、予想を上回る2023年第4四半期GDP（国内総生産）を背景に上昇し、顕著にアウトパフォームしました。タイは低調な回復や政治動向をめぐる不透明感を背景に、後れを取りました。マレーシアおよびシンガポールはFRB（米連邦準備理事会）のハト派的なスタンスから恩恵を受け、景気に左右されにくいディフェンシブ銘柄や金利に敏感な銘柄への関心が高まりました。インドネシアは2月の大統領選挙を控え、相対的に狭いレンジ内で推移しました（選挙は市場にプラスに働く結果となり、プラボウォ氏が明確な票差で勝利し、2回目の投票へのもつれ込みが回避されました）。

セクター別では、コミュニケーション・サービスと金融がアウトパフォームし、情報技術、素材、生活必需品がアンダーパフォームしました。

<為替市場>

当期、米ドルは円に対して上昇しました。米ドルは当期初から11月中旬にかけて日銀による長期金利操作の柔軟化を受けてもなお続く日米長期金利差を背景に、円に対して上昇基調をたどりましたが、米国でのインフレ鎮静化の兆しが米金利先高観を後退させたことで、米ドルは年末にかけて対円で弱含みました。しかし、市場の予想を上回る米国の経済指標が相次ぎ、市場に広がっていた早期利下げ期待の後退に歩調を合わせ米ドルは対円で反発し、上昇基調を維持しました。その後、3月の雇用統計で労働市場の過熱感が薄れつつあると確認されたことや、パウエルFRB議長の議会証言での発言が利下げ時期の後退を想起させるものではなかったことなどから米ドルは対円で急落しましたが、当期末にかけては、やや反発しました。アセアン通貨ではフィリピンペソは、予想を上回る2023年第4四半期GDPなどを背景に円に対して上昇しました。シンガポールドルも3月に入り米国景気の減速を示す指標の発表が続き追い風となって堅調に推移するなど、円に対して上昇しました。その他通貨は全般的に対円では同水準で期末を迎えました。インドネシアルピアは米国とインドネシアの金利差が縮小し、資本流出が懸念されたため、2023年9月から10月に米ドルに対して急落しましたが、10月のインドネシア中央銀行によるサプライズとなった利上げをきっかけに同通貨は上昇し、9月から10月の暴落による損失の大半を取り戻しました。

<日本短期国債市場>

当期の短期国債市場では、マイナス圏での推移が続いていたTDB（国庫短期証券）3ヵ月物利回りが、当期末に向けて0%近辺まで上昇しました。TDB 3ヵ月物利回りは、日銀によるマイナス金利政策や海外投資家からの需要に支えられ、-0.20%前後での推移が続いていましたが、日銀によるマイナス金利解除が近づいているとの思惑から、当期末に向けては0%近辺まで金利が上昇しました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは主として、アセアン諸国（東南アジア諸国連合）の株式等に投資する「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」のIクラス（米ドル建）と「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資することにより、その実質的な運用はそれぞれの投資先ファンドが行い、中長期的な信託財産の成長を目指した運用を行いました。「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」のIクラスの組入比率は、原則として90%以上とすることを基本としていることから、基本方針に従い当該ファンドの組入比率を高位に維持しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

＜JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド（Iクラス）＞

当期、当ファンドは上昇しました（米ドルベース）。シンガポールの銘柄選定が最もパフォーマンスを引き下げました。23年度の損失が予測され、見通しが低調と見込まれる特定の製造業の銘柄が大幅に下落しました。また、不動産開発および銀行銘柄は中国へのエクスポージャーが懸念され、軟調に推移しました。タイでは、消費者関連銘柄が低調な消費を背景に下落しました。一方で、インドネシアの銀行とフィリピンのショッピングモール運営・不動産開発企業が、堅調な決算を背景に上昇しプラスに寄与しました。さらに、タイの電気通信銘柄はモバイル事業会社との合併後のシナジーが予想を上回ったことや起債の成功が相まって、プラスに寄与しました。

ポートフォリオでは、収益見通しが悪化しているタイのオーバーウェイト幅を縮小したほか、インドネシアでは利益確定による売却を行いました。一方で、シンガポールの投資比率を引き上げました。セクター別では、特にタイの金融のオーバーウェイト幅を縮小し、コミュニケーション・サービスを拡大しました。

（JPモルガン・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド）

＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

当期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

＜当ファンド＞

当ファンドが投資する「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド（Iクラス）」の組入比率を引き続き高位に保ちます。この目標比率は短期的な視点で判断するものではなく、継続性を重視しています。なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」にも投資します。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

＜JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド（Iクラス）＞

今年のアセアン諸国はよりバランスのとれた成長を遂げるとみています。製造業や輸出に明るい兆しがみえ始めており、サプライチェーンの再構築が進行するなか、域内への直接投資が堅調に推移しています。経済再開と観光業の回復にけん引されたサービス業の拡大は、引き続き循環的な追い風になるとみています。

良好な人口動態、中間層の台頭、消費の拡大という構造的な追い風がアセアンの成長を下支えしていると考えます。サプライチェーンの多様化や、金融サービスとデジタル化の普及は今後も続くと考えています。さらに、観光業は再び経済の重要な柱になると考えます。また、経済が回復した際に恩恵を享受するとみられる従来のセクターだけではなく、デジタル経済や脱炭素化といったテーマに沿った成長が期待される銘柄も注目されるとみています。

当ファンドはインドネシア、ベトナムを引き続きオーバーウェイトしています。ベトナムは痛みをとまなう調整期間を経て回復の兆しをみせています。タイは投資する銘柄を厳選しています。一方、マレーシアは引き続きアンダーウェイトとしていますがボトムアップでの銘柄選択に注目しています。金融は景気循環的にも構造的にも引き続き投資妙味があるとみています。当ファンドは長期的かつ累積的な成長が見込まれる企業や、成長見通しが魅力的な国内優良企業を引き続き選好します。

(JPモルガン・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド)

＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

安全性重視の観点から、12ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 34 期 (2023年9月16日 ～2024年3月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	58円 (17) (39) (3)	0.574% (0.164) (0.383) (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	59	0.579	

期中の平均基準価額は10,087円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

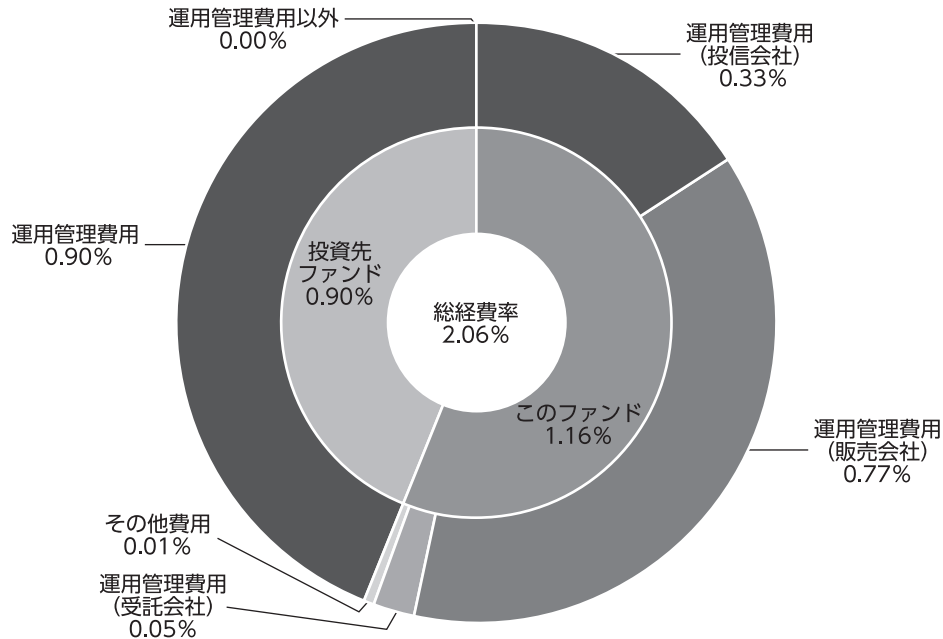
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

● 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.06%です。



総経費率 (①+②+③)	2.06%
①このファンドの費用の比率	1.16%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.90%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2023年9月16日から2024年3月15日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	(ルクセンブルク)	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド (Iクラス)	1	190	7	1,179

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2023年9月16日から2024年3月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年3月15日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘	柄	期 首 (前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）		4,671	4,671	4,679
合 計	口 数・金 額	4,671	4,671	4,679
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<0.2%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘	柄	期 首 (前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千口	千米ドル	千円
(ルクセンブルク)	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド (Iクラス)	107	102	17,628	2,619,442
合 計	口 数・金 額	107	102	17,628	2,619,442
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<98.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成 (2024年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 4,679	% 0.2
投 資 証 券	2,619,442	95.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	128,508	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	2,752,629	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (2,619,442千円) の投資信託財産総額 (2,752,629千円) に対する比率は95.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2024年3月15日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=148.59円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年3月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,752,629,987円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	128,507,580
投資信託受益証券(評価額)	4,679,818
投 資 証 券(評価額)	2,619,442,589
(B) 負 債	92,847,256
未払収益分配金	76,301,677
未払解約金	1,339,302
未払信託報酬	15,069,328
未払利息	380
その他未払費用	136,569
(C) 純資産総額(A-B)	2,659,782,731
元 本	2,543,389,262
次期繰越損益金	116,393,469
(D) 受益権総口数	2,543,389,262口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,458円

(注記事項)

期首元本額 2,575,516,236円

期中追加設定元本額 99,280,929円

期中一部解約元本額 131,407,903円

■損益の状況

当期 (自2023年9月16日 至2024年3月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 16,570円
支 払 利 息	△ 16,570
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	132,469,918
売 買 益	134,171,950
売 買 損	△ 1,702,032
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15,213,144
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	117,240,204
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	253,519,617
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△178,064,675
(配 当 等 相 当 額)	(18,198,298)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△196,262,973)
(G) 計 (D+E+F)	192,695,146
(H) 収 益 分 配 金	△ 76,301,677
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	116,393,469
追 加 信 託 差 損 益 金	△178,064,675
(配 当 等 相 当 額)	(18,198,298)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△196,262,973)
分 配 準 備 積 立 金	294,474,714
繰 越 損 益 金	△ 16,570

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(117,240,204円)、信託約款に規定する収益調整金(18,198,298円)および分配準備積立金(253,533,324円)より分配対象収益は388,974,689円(10,000口当たり1,529円)であり、うち76,301,677円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第34期
1 万口当たりの分配金 (税込み)	300円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売却益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり量が小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第34期
	(2023年9月16日～2024年3月15日)
当期分配金	300
(対基準価額比率)	(2.789%)
当期の収益	300
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,229

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

2024年3月9日付で、原則として1口単位で購入申込および解約申込ができることとするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

< 1. 補足情報 >

組入ファンド「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」の決算日（毎年6月末日）と当ファンドの決算日が異なっていますので、2024年2月29日現在の情報を掲載しています。

■ 有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2024年2月29日現在）

株式

	銘柄	通貨	株数	評価額（米ドル）
シンガポール	DBS Group Holdings Ltd	SGD	2,734,964	67,794,399.91
インドネシア	PT Bank Central Asia Tbk	IDR	102,768,900	64,577,975.66
	PT Bank Rakyat Indonesia (Persero) Tbk Class B	IDR	116,294,583	45,326,396.49
シンガポール	United Overseas Bank Limited	SGD	2,035,136	42,304,069.02
	Oversea-Chinese Banking Corporation Limited	SGD	3,796,375	36,648,034.73
インドネシア	PT Bank Mandiri (Persero) Tbk	IDR	63,291,000	28,191,982.18
	PT Telkom Indonesia (Persero) Tbk Class B	IDR	94,524,400	24,059,662.74
ケイマン諸島	Sea Limited Sponsored ADR Class A	USD	488,800	23,716,576.00
タイ	CP ALL Public Company Limited (Alien Mkt)	THB	13,801,300	22,126,718.25
マレーシア	CIMB Group Holdings Bhd	MYR	16,137,507	21,967,821.14
フィリピン	BDO Unibank, Inc.	PHP	6,414,528	17,458,379.15
タイ	Bangkok Dusit Medical Services Public Co. Ltd. (Alien Mkt)	THB	21,827,400	17,345,069.01
フィリピン	SM Investments Corporation	PHP	950,280	15,890,121.85
タイ	PTT Exploration & Production Plc (Alien Mkt)	THB	3,733,400	15,718,483.20
シンガポール	CapitaLand Investment Limited	SGD	7,531,571	15,571,744.30
	Keppel Ltd.	SGD	2,744,600	14,778,301.35
	Capitaland Integrated Commercial Trust	SGD	9,409,600	13,716,210.03
ケイマン諸島	Grab Holdings Limited Class A	USD	4,318,300	13,257,181.00
シンガポール	Genting Singapore Limited	SGD	17,953,900	12,150,861.97
マレーシア	Public Bank Bhd	MYR	13,012,000	12,064,650.72
フィリピン	International Container Terminal Services, Inc.	PHP	2,344,770	12,054,407.72
	Ayala Land Inc.	PHP	18,229,300	11,349,737.61
タイ	Intouch Holdings Public Company Limited (Alien Mkt)	THB	5,844,300	11,040,048.10
シンガポール	Singapore Exchange Ltd.	SGD	1,565,100	10,999,698.80
	Singapore Telecommunications Limited	SGD	5,568,100	9,731,544.70
タイ	Central Pattana Public Co. Ltd. (Alien Mkt)	THB	5,296,000	9,561,299.32
	Airports of Thailand Public Co Ltd (Alien Mkt)	THB	5,146,000	9,111,138.99
インドネシア	PT Indofood CBP Sukses Makmur Tbk	IDR	12,327,500	9,060,300.67
タイ	Minor International Public Co., Ltd. (Alien Mkt)	THB	10,047,900	8,895,046.01
フィリピン	SM Prime Holdings, Inc.	PHP	15,797,100	8,879,985.06

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

SGD（シンガポールドル）、IDR（インドネシアルピア）、USD（米ドル）、THB（タイバーツ）、MYR（マレーシアリングット）、PHP（フィリピンペソ）

< 2. 補足情報 >

組入ファンド「C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2024年2月15日）と当ファンドの決算日が異なっていますので、2024年3月15日現在の情報を掲載しています。

■組入資産の明細（2024年3月15日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2024 年 3 月 15 日 現 在							
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	350,000	350,593	71.9	—	—	—	—	71.9
合 計	350,000	350,593	71.9	—	—	—	—	71.9

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ー印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	2024 年 3 月 15 日 現 在			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	第11回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.001	50,000	49,988	2024/8/28
	第134回共同発行市場公募地方債	0.674	100,000	100,112	2024/5/24
	第137回共同発行市場公募地方債	0.566	50,000	50,107	2024/8/23
	第139回共同発行市場公募地方債	0.544	150,000	150,385	2024/10/25
合 計			350,000	350,593	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド
決算日 2023年6月30日
(計算期間：2022年7月1日～2023年6月30日)

作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに委託会社が翻訳・抜粋・作成しています。なお、開示情報につきましては各クラス別の情報がないため、全てのシェアクラスを含むファンド全体の情報を開示しています。

■費用の明細 (2022年7月1日～2023年6月30日)

項目	当期
	米ドル
(a)運用報酬、投資顧問料	13,044,452
(b)管理費用	1,479,759
(c)その他の費用	1,722,662
合計	16,246,873

■純資産計算書 (2023年6月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
資産合計	1,357,664,559
有価証券	1,328,385,648
預金	5,357,232
未収追加設定金	604,624
有価証券売却未収入金	22,472,415
未収配当金	787,855
諸費用免除調整金	44,945
その他の資産	11,840
負債合計	25,066,355
未払解約金	12,549,286
有価証券買付未払金	11,178,979
未払販売費用	27,500
未払運用報酬等	1,031,000
未払管理費用等	115,146
為替予約取引評価勘定	1,921
その他の負債	162,523
純資産	1,332,598,204

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

■ 有価証券明細 (2023年6月30日現在)

銘柄	通貨	数量	評価額 (米ドル)
株式			
ケイマン諸島			
Grab Holdings Ltd. 'A'	USD	3,389,425	11,371,521
Sea Ltd., ADR	USD	863,500	49,569,217
			60,940,738
インドネシア			
Astra International Tbk. PT	IDR	35,723,900	16,173,151
Bank Central Asia Tbk. PT	IDR	184,169,700	112,246,165
Bank Mandiri Persero Tbk. PT	IDR	60,846,200	21,154,632
Bank Negara Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	11,946,700	7,281,172
Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	198,071,483	71,836,831
Bank Syariah Indonesia Tbk. PT	IDR	42,843,100	4,822,260
GoTo Gojek Tokopedia Tbk. PT	IDR	1,497,412,700	11,036,459
Indofood CPG Sukses Makmur Tbk. PT	IDR	17,799,200	13,430,279
Indosat Tbk. PT	IDR	13,440,300	7,743,244
Kalbe Farma Tbk. PT	IDR	79,848,700	10,891,485
Merdeka Copper Gold Tbk. PT	IDR	16,827,400	3,440,119
Mitra Keluarga Karyasehat Tbk. PT, Reg. S	IDR	33,215,900	5,948,620
Semen Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	14,165,407	5,751,670
Telkom Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	81,188,000	21,688,040
Trimegah Bangun Persada Tbk. PT	IDR	12,845,800	803,264
			314,247,391
マレーシア			
CIMB Group Holdings Bhd.	MYR	24,739,607	26,846,515
CTOS Digital Bhd.	MYR	13,264,900	3,964,550
Genting Bhd.	MYR	10,439,500	9,091,927
IHH Healthcare Bhd.	MYR	7,464,500	9,395,595
Inari Amertron Bhd.	MYR	10,517,300	6,162,788
Malayan Banking Bhd.	MYR	4,793,931	8,874,036
Malaysia Airports Holdings Bhd.	MYR	3,954,899	5,795,717
MR DIY Group M Bhd., Reg. S	MYR	36,055,200	12,243,705
Press Metal Aluminium Holdings Bhd.	MYR	9,304,400	9,389,121
Public Bank Bhd.	MYR	27,350,200	22,530,588
			114,294,542
フィリピン			
Ayala Land, Inc.	PHP	25,992,400	11,536,586
Bank of the Philippine Islands	PHP	6,030,355	11,896,949
BDO Unibank, Inc.	PHP	8,028,538	20,042,438
Century Pacific Food, Inc.	PHP	9,414,800	4,323,684
Globe Telecom, Inc.	PHP	278,294	8,792,557
International Container Terminal Services, Inc.	PHP	1,421,790	5,226,156
SM Investments Corp.	PHP	1,812,940	30,322,681
SM Prime Holdings, Inc.	PHP	9,660,000	5,757,552
Universal Robina Corp.	PHP	6,004,400	14,978,503
			112,877,106
シンガポール			
CapitaLand Integrated Commercial Trust, REIT	SGD	4,142,800	5,832,342
CapitaLand Investment Ltd.	SGD	14,747,971	36,021,169
DBS Group Holdings Ltd.	SGD	3,973,364	92,569,412
Genting Singapore Ltd.	SGD	24,694,600	17,200,355
Keppel Corp. Ltd.	SGD	1,242,500	6,152,127
Mapletree Pan Asia Commercial Trust, REIT	SGD	9,997,800	11,932,489
Oversea-Chinese Banking Corp. Ltd.	SGD	6,827,975	61,989,929
Seatrium Ltd.	SGD	318,380,334	29,528,679
Sembcorp Industries Ltd.	SGD	1,184,600	5,029,396
Singapore Exchange Ltd.	SGD	2,951,800	20,974,435
Singapore Telecommunications Ltd.	SGD	9,942,400	18,405,729
United Overseas Bank Ltd.	SGD	3,100,636	64,136,867
Wilmar International Ltd.	SGD	2,076,400	5,838,748
			375,611,677
タイ			
Airports of Thailand PCL	THB	16,992,500	34,567,312
Bangkok Dusit Medical Services PCL 'F'	THB	39,267,200	30,595,301
Central Pattana PCL, NVDR	THB	4,518,200	8,331,048
Central Retail Corp. PCL	THB	4,570,700	5,043,820
Chularat Hospital PCL 'F'	THB	31,474,400	2,654,307
Chularat Hospital PCL, NVDR	THB	15,963,700	1,346,255
CP ALL PCL	THB	30,536,300	53,936,984

銘柄	通貨	数量	評価額 (米ドル)
Delta Electronics Thailand PCL	THB	3,881,900	10,086,590
Global Power Synergy PCL 'F'	THB	4,181,600	6,413,045
Gulf Energy Development PCL	THB	14,267,800	18,762,831
Gulf Energy Development PCL, NVDR	THB	1,958,300	2,575,257
Intouch Holdings PCL 'F'	THB	13,552,200	28,333,291
Kasikornbank PCL, NVDR	THB	2,575,200	9,387,804
Ngern Tid Lor PCL	THB	5,108,400	3,321,072
Ngern Tid Lor PCL	THB	23,601,413	15,343,748
Osotspa PCL	THB	8,226,400	6,873,702
Precious Shipping PCL	THB	5,709,600	1,493,627
PTT Exploration & Production PCL	THB	7,642,800	32,280,618
PTT PCL	THB	5,116,000	4,851,939
SCB X PCL	THB	6,283,200	18,917,828
Siam Cement PCL (The)	THB	2,276,200	20,640,200
Star Petroleum Refining PCL	THB	13,867,900	3,158,463
WHA Corp. PCL	THB	39,791,700	5,173,875
			324,088,917
ベトナム			
FPT Corp.	VND	2,056,620	7,503,589
Gemadep Corp.	VND	2,388,600	5,251,173
Mobile World Investment Corp.	VND	1,828,600	3,359,088
Phu Nhuan Jewelry JSC	VND	790,833	2,501,427
			18,615,277
株式			
バミューダ			
Fibrechem Techn Ltd.*	SGD	5,200,000	0
			0
投資証券			
ルクセンブルク			
JPMorgan USD Liquidity LVNAV Fund			
- JPM USD Liquidity LVNAV X (dist.)†	USD	7,710,000	7,710,000
			7,710,000

C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）

運用報告書

《第17期》

決算日：2024年2月15日

（計算期間：2023年2月16日～2024年2月15日）

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■投資対象ファンドの概要

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率	純資産総額
		税込み 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
13期（2020年2月17日）	10,048	0	△0.1	61.1	788
14期（2021年2月15日）	10,042	0	△0.1	64.6	773
15期（2022年2月15日）	10,035	0	△0.1	70.8	552
16期（2023年2月15日）	10,027	0	△0.1	74.3	473
17期（2024年2月15日）	10,020	0	△0.1	70.8	495

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首) 2023年2月15日	円	%	%
	10,027	—	74.3
2月末	10,027	0.0	74.3
3月末	10,027	0.0	71.0
4月末	10,027	0.0	72.1
5月末	10,027	0.0	73.6
6月末	10,027	0.0	73.9
7月末	10,026	△0.0	75.4
8月末	10,026	△0.0	65.4
9月末	10,025	△0.0	67.0
10月末	10,024	△0.0	65.9
11月末	10,020	△0.1	69.2
12月末	10,020	△0.1	71.6
2024年1月末	10,020	△0.1	74.6
(期 末) 2024年2月15日	10,020	△0.1	70.8

(注) 騰落率は期首比です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 17 期 (2023年2月16日 ～2024年2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	1円 (1) (0) (0)	0.011% (0.009) (0.001) (0.002)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	1 (1)	0.012 (0.012)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.023	

期中の平均基準価額は10,024円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況（2023年2月16日から2024年2月15日まで）

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	地 方 債 証 券	351,475	— (350,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 主要な売買銘柄（2023年2月16日から2024年2月15日まで）

公社債

銘 柄	買 付	銘 柄	売 付
	金 額		金 額
	千円		千円
第139回共同発行市場公募地方債	150,810		
第134回共同発行市場公募地方債	100,353	—	—
第137回共同発行市場公募地方債	50,289		
第11回政府保証地方公共団体金融機構債券（4年）	50,023		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

■利害関係人との取引状況等（2023年2月16日から2024年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年2月15日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2024 年 2 月 15 日 現 在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	350,000	350,832	70.8	—	—	—	70.8
合 計	350,000	350,832	70.8	—	—	—	70.8

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（注4）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	2024 年 2 月 15 日 現 在			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	第134回共同発行市場公募地方債	0.674	100,000	100,178	2024/5/24
	第137回共同発行市場公募地方債	0.566	50,000	50,143	2024/8/23
	第139回共同発行市場公募地方債	0.544	150,000	150,511	2024/10/25
	第11回政府保証地方公共団体金融機構債券（4年）	0.001	50,000	50,000	2024/8/28
合 計			350,000	350,832	

（注）額面・評価額の単位未満は切捨てです。

■投資信託財産の構成（2024年2月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	350,832	70.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	144,454	29.2
投 資 信 託 財 産 総 額	495,286	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2024年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	495,286,649円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	143,608,953
公 社 債(評価額)	350,832,500
未 収 利 息	452,737
前 払 費 用	392,459
(B) 負 債	59,852
未 払 信 託 報 酬	53,488
未 払 利 息	424
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	495,226,797
元 本	494,224,101
次 期 繰 越 損 益 金	1,002,696
(D) 受 益 権 総 口 数	494,224,101口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,020円

(注記事項)

期首元本額	472,090,843円
期中追加設定元本額	134,248,238円
期中一部解約元本額	112,114,980円

■損益の状況

当期 自2023年2月16日 至2024年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,811,835円
受 取 利 息	1,905,211
支 払 利 息	△ 93,376
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 2,019,533
売 買 益	146,041
売 買 損	△ 2,165,574
(C) 信 託 報 酬 等	△ 113,341
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 321,039
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 683,574
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,007,309
(配 当 等 相 当 額)	(17,080,817)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△15,073,508)
(G) 計 (D + E + F)	1,002,696
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,002,696
追 加 信 託 差 損 益 金	2,007,309
(配 当 等 相 当 額)	(17,080,817)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△15,073,508)
分 配 準 備 積 立 金	6,793,356
繰 越 損 益 金	△ 7,797,969

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。